

1. 県内感染症情報

1) 全数報告感染症（1～5類感染症）

[]は無症状態病原体保有者を再掲

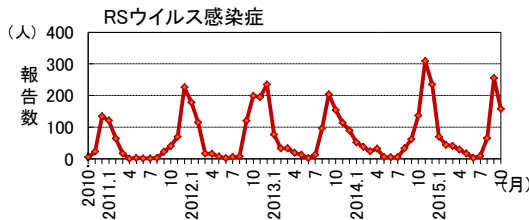
結核が19件[4](松江圏域3件、雲南圏域1件、出雲圏域3件[2]、大田圏域3件、浜田圏域3件[1]、益田圏域4件、隠岐圏域2件[1])、腸管出血性大腸菌感染症(O157)が2件[1](益田圏域)、腸チフスが1件(松江圏域)、日本紅斑熱が4件(出雲圏域2件、浜田圏域2件)、レジオネラ症が1件(松江圏域)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症が1件(出雲圏域)、梅毒が1件(松江圏域)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症が1件(出雲圏域)報告されています。

*週報報告医療機関からの報告患者数(4週換算): 8月 1,303件 9月 1,228件 10月 1,449件

2) インフルエンザ及び小児科定点報告 ()内は月の定点当たり報告数(4週換算) []は週当たり定点当たり報告数

- インフルエンザ : 出雲圏域で7件及び益田圏域で2件の報告があります。
- ORSウイルス感染症 : (6.9)。松江圏域(12)及び出雲圏域(12)で多い状況でしたが、共に減少しています。県内の患者報告数(10月4週換算:158件)は、9月中旬をピークに減少し前月の62.0%の患者報告数となっています。全国的には、大流行となった2014年の流行より先行する形で流行が拡大しています。
- 頭結膜熱 : (1.6)出雲圏域(6)で4月から6月をピークに漸減しつつ小流行が続いています。
- A群溶連菌咽頭炎 : (8.2)。松江圏域(17)で秋季も流行が続いています。県内の患者報告数(10月4週換算:188件)は、2014年(同期:242件)よりやや少ないものの、2009年～2013年(同期:46～71件)に比べ多い状況です。全国的にも、秋季としては過去10年間で最大の流行となっています。
- 感染性胃腸炎 : (22.0)。流行期に入り、特に松江圏域(44)で患者報告数が多い状況です。県内の患者報告数(10月4週換算:505件)は、過去5年間(2010～2014年同期:381～548件 平均449件)に比べやや多い状況です。
- 水痘 : (1.3)。非流行期です。県内の患者報告数(10月4週換算:31件)は、過去5年間(2010～2014年同期:46～120件 平均74.2件)と比較して41.8%と少ない状況です。
- 手足口病 : (4.8)。益田圏域(12)、雲南圏域(8)及び出雲圏域(6)でやや多かったものの、県内の患者報告数(10月4週換算:111件)は漸減しています。

過去5年間の発生推移(2010年10月～2015年10月:月4週で換算)



3) 眼科定点報告

流行性角結膜炎の患者発生報告数が16件(松江圏域8件、出雲圏域7件、浜田圏域1件)と東部・中部を中心に増加しています。

4) 性感染症報告

性器クラミジア感染症が10件、性器ヘルペスウイルス感染症が3件、尖圭コンジローマが1件、淋菌感染症が7件の患者発生報告があります。

5) 基幹病院報告

- 細菌性髄膜炎 : 2件。出雲圏域(2件)で患者発生報告(60歳以上)があります。
- 無菌性髄膜炎 : 4件。出雲圏域(3件)及び松江圏域(1件)で患者発生報告があります。
- マイコプラズマ肺炎 : 6件。2011年及び2012年の流行年同期の患者発生報告数(20件及び24件)に比べ少ない状況です。全国的には、7月以降増加に転じています。
- メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 : 27件。県内の1月から10月までの月平均患者発生報告数は25.1件です。2014年の同期40.8件と比較してかなり少ない状況です。

2. 病原体検出情報（2015年9月～2015年10月までの検出結果）

インフルエンザは第43週に出雲圏域の小学校で今シーズン初の学級閉鎖措置があり、患者からB型(山形系統)が検出されました。9～10月半ばの肺・気管支炎患者からエンテロウイルス68型、ライノウイルスが検出されています。感染性胃腸炎からは10月になってノロウイルスGⅡが高率に検出されています。手足口病は散発的な発生が続いており、東部・西部でコクサッキーウイルスA6型、中部でコクサッキーウイルスA16型が検出されています。無菌性髄膜炎は中部・西部で散発的な患者発生が続いており、コクサッキーウイルスA9型、B3型、B5型、エコーウイルス3型、18型が検出されています。

2015年9月から2015年10月までの診断名別病原体検出数: 島根県保健環境科学研究所(一部抜粋)

病原体型・型	キコ 1ク Aサ ツ					キコ 1ク Bサ ツ		エ コ 1			エン テ ロ	エイ ン ザ フル	ライ ノ	腸 管 ア デ ノ	ノ ロ		合 計
	2	6	9	10	16	3	5	3	16	18	68	B		G1	G2		
インフルエンザ												5					5
感染性胃腸炎								2	1					2	1	12	18
手足口病		2			4					2							8
ヘルパンギーナ				4													4
咽頭炎				2													2
肺・気管支炎	1		1							1	7		2				12
熱性疾患			1	1					1	2	1						6
発疹症		2		1													3
無菌性髄膜炎			1			3	3	1		2							10

島根県感染症発生動向調査情報（定点把握疾患：月集計）

島根県感染症情報センター
(島根県保健環境科学研究所)

2015年 10月

平成27年9月28日～平成27年11月1日

区分	県			圏 域 別							年 齢 区 分										報告数推移 [※] (今月)						
	合計	男	女	松江	雲南	出雲	大田	浜田	益田	隠岐	6M	12M	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10-	20-	7月	8月	9月	10月
インフルエンザ定点	38			11	3	9	3	5	5	2																	
インフルエンザ	9	4	5	-	-	7	-	-	2	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	2	3	2	7	-	1	7	
小児科定点数	23			7	2	5	2	3	3	1																	
RSウイルス感染症	197	115	82	105	9	76	-	1	6	-	23	45	85	28	9	4	2	-	-	1	-	-	-	9	65	255	158
咽頭結膜熱	46	23	23	4	-	39	-	-	3	-	1	8	19	8	-	6	2	1	1	-	-	-	-	87	64	44	37
A群溶連菌咽頭炎	235	129	106	150	19	32	7	5	21	1	-	1	7	7	20	31	21	34	25	13	17	45	14	196	135	179	188
感染性胃腸炎	631	357	274	384	36	118	58	15	20	-	10	75	154	88	52	55	49	31	26	19	14	40	18	419	456	431	505
水痘	39	17	22	10	8	7	1	9	4	-	-	4	6	6	4	9	4	2	2	-	2	-	-	14	12	7	31
手足口病	139	70	69	20	19	40	-	15	45	-	1	24	62	32	8	7	1	2	-	1	-	-	1	518	394	155	111
伝染性紅斑	6	1	5	2	-	1	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	2	2	-	-	-	1	-	16	11	8	5
突発性発疹	69	32	37	34	4	17	3	7	4	-	4	22	38	2	1	1	-	-	-	1	-	-	-	55	67	65	55
百日咳	2	1	1	1	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
ヘルパンギーナ	27	13	14	7	-	18	-	1	1	-	2	8	11	1	2	-	-	2	-	-	-	1	-	27	72	48	22
流行性耳下腺炎	21	11	10	11	-	-	-	3	7	-	-	-	1	2	2	3	4	4	1	-	-	4	-	31	14	12	17
眼科定点数	3			1		1		1																			
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
流行性角結膜炎	16	7	9	8	-	7	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	3	12	14	4	9	13
基幹定点数	8			1	1	2	1	1	1	1	0歳	1-	5-	10-	15-	20-	25-	30-	35-	40-	45-	50-	60-				
細菌性髄膜炎	2	-	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	2
無菌性髄膜炎	4	1	3	1	-	3	-	-	-	-	2	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	4	10	3
マイコプラズマ肺炎	6	3	3	2	2	1	-	1	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	1	1	6	3	4	5	
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタ)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※月の週数により補正しています。

島根県感染症発生動向調査情報 (STD定点・基幹病院定点報告:月報)

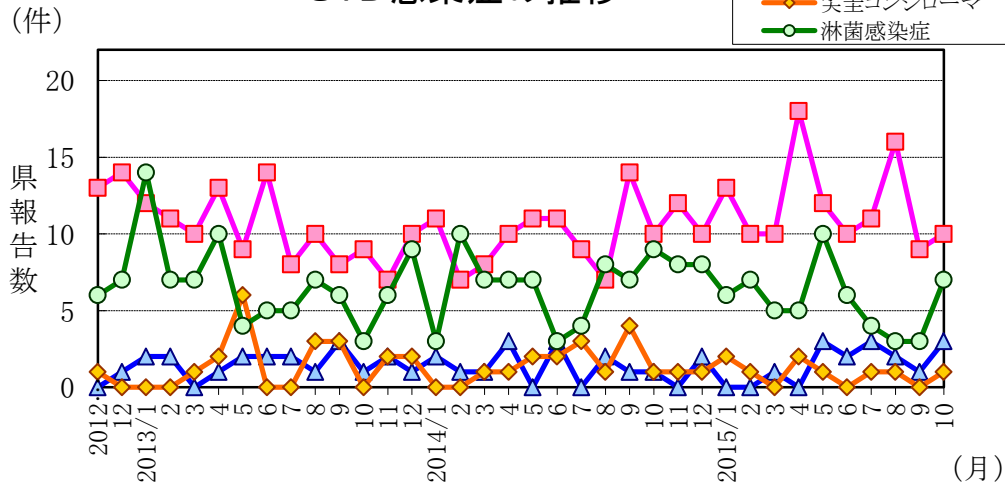
島根県感染症情報センター
(島根県保健環境科学研究所)

2015年 10月

平成27年10月

区分	県		地区別				年齢区分							過去報告数(月)										(今月)				
	合計	男	女	東部	中部	西部	隠岐	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10月
STD定点	6			2	2	2	0									6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
性器クラミジア	10	3	7	4	1	5	-	-	1	7	2	-	-	-	-	10	12	10	13	10	10	18	12	10	11	16	9	10
性器ヘルペス	3	2	1	2	-	1	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	-	3	2	3	2	1	3
尖圭コンジローマ	1	-	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	1	1	2	1	-	2	1	-	1	1	-	1
淋菌感染症	7	7	-	-	1	6	-	-	-	4	1	2	-	-	-	9	8	8	6	7	5	5	10	6	4	3	3	7
基幹病院定点	8			1	3	3	1									8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	27	14	13	5	-	22	-	2	-	-	2	-	1	3	19	47	36	25	20	33	31	26	30	22	15	21	26	27
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	1	-	-	-
薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-
薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

STD感染症の推移



薬剤耐性菌感染症の推移

